

大高コース

神話に彩られたまち

古代を彩る神社をはじめ、
戦国城下町の名残をとどめる
町筋、酒蔵を巡るコース

**ちょっと
コース**
約1.5時間
(約2.5km)

JR大高駅 → 大橋 → 秋葉社 → 大高城跡 → 萬葉醸造 → 山盛酒造 → 念仏橋 → 八幡社 → JR大高駅

**ゆったり
コース**
約2.5時間
(約3km)

JR大高駅 → 市バス折戸 → 寝覚の里 → 大高齋田 → 氷上姉子神社 → 春江院 → 大高城跡 → 秋葉社 → 神の井酒造 → 山盛酒造 → 念仏橋 → 八幡社 → JR大高駅

※ ・・・はオプションコース

現在大高には萬葉醸造・神の井酒造・
山盛酒造3軒の蔵元があります。
神の井酒造と山盛酒造は、事前申込で
見学できますよ。



大高歴史の会
深谷 篤さん

6 酒蔵のある 町筋

大高の酒造りは江戸時代のはじめから盛んとなり、知多酒として江戸で評価を高めた。



1 JR大高駅

明治19年3月、県内で武豊、半田、亀崎、緒川、熱田とともに最初に設けられた鉄道駅。



5 寝覚の里

明治時代、熱田神宮の宮司が日本武尊と宮貴媛命の故事から碑文を創った。この地は昔海岸で、潮がうち寄せて毎朝潮騒の音で目覚めたという伝説がある。

4 氷上姉子神社

195年創建、熱田神宮の摂社。日本武尊と結婚した宮貴媛命は、尊の死後、草薙剣を守護し、晩年におよんで熱田に宮居を定め、神剣を奉った。



ここが熱田神宮のはじまりとされています。

2 秋葉社

祭神は火之迦具土神、昔大高町は火事が多く、防火の神の御霊をお招きして祀ったといわれる。江戸時代には多くの市がたち、にぎわった。この付近は「辻」と呼ばれ、大高の中心であった。



3 大高城跡

桶狭間の戦いでは今川方の守りは頼殿長照。松平元康(後の徳川家康)による「大高城兵糧入れ」は有名。堀の一部などが残り、昭和13年、丸根・丸根岩跡とともに国指定の史跡に。

